
こんなマリオでもいいじゃないか！！

匿名希望

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こんなマリオでもいいじゃないか！！

【Zコード】

Z9233Y

【作者名】

匿名希望

【あらすじ】

20XX年、キノコ王国のピーチ姫が自称・大魔王クッパに誘拐された！

自分の欲求を満たす+ピーチ姫を助けるためにマリオは冒険へ。マリオと他作品の愉快な仲間達が繰り広げるファンタスティックアドベンチャーが始まる！

第0話 「冒険だるー？」 バスマコ（前書き）

どうも匿われす。

予定よりはやく出来たんで投降します。

しかしテストが終わつたらまたテストで……世の中腐つてますね
(笑)

ではスタートです。

第0話 「冒険だろー?」 b y マリオ

20XX年 9月

自称・現役スーパー配管工」とマリオは悩んでいた。

四年前、俺は「ドンキーコング事件」でその名を一躍世界に轟かせた。

自分と弟主役の対戦ゲームの発売、テニス審判へのスカウト、ビル解体、ピンボールゲームのギャラリー etc……

様々な職、経験に彼の毎日は非常に充実していた。

だが…そんな生活に俺は、徐々に物足りなさを感じていた。

だからテニスの審判、ビル解体の仕事もあつといつまに辞めてしま

つた。

一体、俺の欲求はどうしたら満たされるのだろうか？

そんな欲求不満を抱えたまま今日も適当に寝転がりながら新聞を読む。

ふと巨大な記事に眼がいく、何々…ペー・チ姫誘拐だと…？

そうか一国の姫が攫われたのか、どうで朝から騒がしいわけだ。

「にしてもまさか一国の姫様が誘拐されるなんてね」

全くだ、しかも一部の兵士達もその事件に参加したみたいだな。

主を裏切つてどいわ出かも知れん相手に着くなんて、随分馬鹿といふか阿保といふか……。

にしても犯人と思われるカメ一族のクッパとは…？

「何だ、さつきから心の中で猛つてこる…何ともいえない、衝動的なものは…？」

「……………」

「……………」

「……………」

「え？ そ、そつか？」

やはり……！Jの衝動的なモノは氣のせいじゃないのか！？

俺に足りないもの……その答えに今俺は限りなく近づいてる気がする……。

「そ、そうえばその犯人グループは何処へ？」

「拠点は突き止めてるうしよ、けど手中に姫様がいるんで今は動けないみたい」「

そりや そうだろうな……変に行動を起しけば最悪、ピーチ姫を人質にとられる恐れがある。

もう少し…もう少しで…答えが見つかりそうな、気がする…！

「拠点までの...地図つてあるか?」

「記事の裏側に拡大かして貼つて有るけど… それがどうかしたのか
い？」

次の瞬間、俺は衝動的に新聞をかっさらうとすぐさま手荷物を準備していた。

そしてあつといつ間に家を出でいた、こじまでの時間・約20秒。

何故このような行動をとったのか。そう、それは答えが見つかったから。

俺に足りない物は

!

つてな訳で冒険ついでに、ピーチ姫を助けに行く事にしました。

ルイージ、留守番任せたぜ！

「…………」

唚然、これが今の僕の心境だ。

突然、兄さんが震えだしたと思ったら新聞紙片手に荷物作つて出て行つた。

あまりに動作が速すぎてクロッア　普やつたんじやないかと思つたよ、マジで。

……あれ、まさか　僕留守番役？

まさか出番もこれだけじゃ

第0話 「冒険だらー?」 b y マリオ（後書き）

ちなみにこの作品のジャンルはファンタスティックアドベンチャーです。

お間違いなく。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9233y/>

こんなマリオでもいいじゃないか！！

2011年11月27日17時51分発行